

PLAST

無機系凝集剤

分析データ

無機系中性凝集剤プラスト（特許第6587094号）



シーエムシー出版
『先進無機高分子材料の開発』
(名古屋大学 梶原鳴雪 監修)

株式会社エコサイエンス
ecoscience



ホームページ
<http://ecosci2008.com>

電子メール
plast@ecosci2008.com

〒880-0924

宮崎県宮崎市郡司分甲129-1-3

電話 0985-65-3009 ファックス 0985-65-3090



様式2 (第5条関係)

第 1 - 1 1 5 号
平成27年 3月27日

宮崎県工業技術センター所長



試験・分析成績書

依頼者	住所	宮崎県宮崎市大字赤江字飛江田1087
	会社名	株式会社エコサイエンス
	氏名	西重良一
	品名	無機系凝集剤プラスト
	試験・分析項目	定性：けい光X線分析

提出された試料についての試験・分析の結果は次のとおりでした。

試験・分析項目	試料名	無機系凝集剤プラスト
定性：けい光X線分析	検出元素	Ca, S, Si, Na, Al, Fe, P, Cl, Sr 以上9元素
使用機器：理学電機System3270E		

*** オーダー分析結果 ***

コード 試料名
FP30 無機系凝集剤プラスト

分析手法 : S F P バルク
バランス成分 : C

試料形態 : 金属
フラックス成分 :
希釈率 :

成分名	測定条件	スペクトル	X線強度 (kcps)	分析結果(参考値) (wt%)
C				70.0
Ca	Ca00	Ca-KA	455.5666	17.7
S	S 00	S -KA	794.4457	12.0
Si	Si00	Si-KA	4.9651	0.184
Na	Na00	Na-KA	0.0116	0.0485
Al	Al00	Al-KA	0.7307	0.0317
Fe	Hv00	Fe-KA	0.5992	0.0162
P	P 00	P -KA	0.9146	0.0130
Cl	Cl00	Cl-KA	0.0863	0.0123
Sr	Hv00	Sr-KA	4.8838	0.0120

(参考資料)「オーダー分析結果」

・本分析 (F P 法) における分析値 (wt%) は、X線強度を基に、各元素が単体で存在すると仮定してトータルが100%になるように理論計算により算出された値であり、あくまで参考値ですので、分析値の取扱いは御注意ください。

・C (炭素) については、分析値 (wt%) 欄に数値が入っていますが、これはC (炭素) が検出されたわけではなく、検出不能の元素を「C (炭素)」 (=バランス成分) に置き換えたものです。御注意ください。

【説明】

当センターの蛍光X線分析装置では、C (炭素)、O (酸素)、N (窒素) など、いくつか検出できない元素があります。検出できるのは、F (フッ素) ~ U (ウラン) までです。試料全体を構成する元素の相対量 (wt%, 参考値) を求める場合に、これら検出不能の元素 (どの元素がどれだけあるかは不明) を「ある一つの元素」であると仮定して、相対量を表示します。この仮定した「ある一つの元素」のことをバランス成分といいます。通常、有機物の存在を想定して バランス成分は「C (炭素)」に設定します。従って、有機物が多く存在すれば、C (炭素) が多い、すなわち、バランス成分が多いということになります。

※この「オーダー分析結果」は、本センターが発行する正式な成績書ではありません。

製品安全データシート

製造者情報

会社名 株式会社エコサイエンス
住 所 宮崎県宮崎市郡司分甲129-1-3
電話番号 0985-65-3009
Fax番号 0985-65-3090
URL <http://ecosci2008.com>
Email plast@ecosci2008.com

製品名 物質の特定

(科学名、商品名など) 無機系凝集剤PLAST
単一製品・混合物の区別 混合物
化学名 無機質疎水化固液分離剤
代表成分 半水石膏・無水石膏
シリカ・アルミナ類 鉄塩類
国連分類 該当せず
国連番号 該当せず

危険有害性の分類

分類の名称 分類基準に該当せず
有害性 特になし

応急処置

目に入った場合 清浄な水で洗眼
皮膚に付着した場合 清浄な水でよく洗う
吸入した場合 新鮮な空気を吸う
飲み込んだ場合 水で口の中を洗浄する うがいをする

火災時の措置

消火方法 不燃性
消火剤 不燃性

漏出時の措置

ホコリ(粉体)が立たないように処置をし
(散水時)掃除、容器内に掃き入れる

取扱い及び保管上の注意

取扱い 保護眼鏡 マスク等の着用が望ましい
水分が混入すると固化するため、使用時
以外は水との接触を避ける 取扱い後は、
手洗い・洗眼・うがいの励行が望ましい
保管 水との接触 吸湿を避ける 温度は常温下

暴露防止措置

管理濃度 設定なし
許容濃度 設定なし
設備対策 特には不要
保護具 (呼吸用保護) 着用が望ましい
(保護眼鏡) 着用が望ましい
(保護手袋) 着用が望ましい
(保護衣) 特には不要

物理・化学的特質

外観等 白色粉体
揮発性 なし
融点 1,100℃以上でCaとSO_xに分解
腐食性 なし
溶解度 水に任意混合
比重 約0.7
導電性 なし

危険性情報	引火点	認められず(不燃)
	発火点	認められず(水和反応し発熱する)
	爆発限界	なし
	可燃性	なし
	発火性	なし
	酸化性	なし
	自己反応性、爆発性	なし
	粉塵爆発性	なし
	安定性、反応性	安定
	その他	特になし
有害性情報	皮膚腐食性	皮膚の水分と反応し刺激する場合がある
	刺激性(目、皮膚)	軽微
	感作性	知見なし
	急性毒性	知見なし
	慢性毒性	知見なし
	癌原性	知見なし
	変異原性	知見なし
	生殖毒性	知見なし
	催奇形性	知見なし
	その他	特になし
環境影響情報	分解性	データなし
	蓄毒性	データなし
	魚毒性	なし
廃棄上の注意	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を依頼する (安定型処分)	
輸送上の注意	雨、水漏れの無い様に処置	
適用法令	労働安全衛生法	該当せず
	消防法	該当せず
	毒物及劇物取締法	該当せず
	海洋汚染防止法	該当せず
	科学兵器禁止法	該当せず
	内分泌かく乱物質	含有せず
	PRT法	該当せず
その他	この固液分離剤の主成分である石膏は一般的に中性物質で豆腐の凝固剤、ビール醸造水の硬化剤など食品添加物として利用されています。また歯科用歯型、整形外科用ギプスなどの医療用に供されています。	